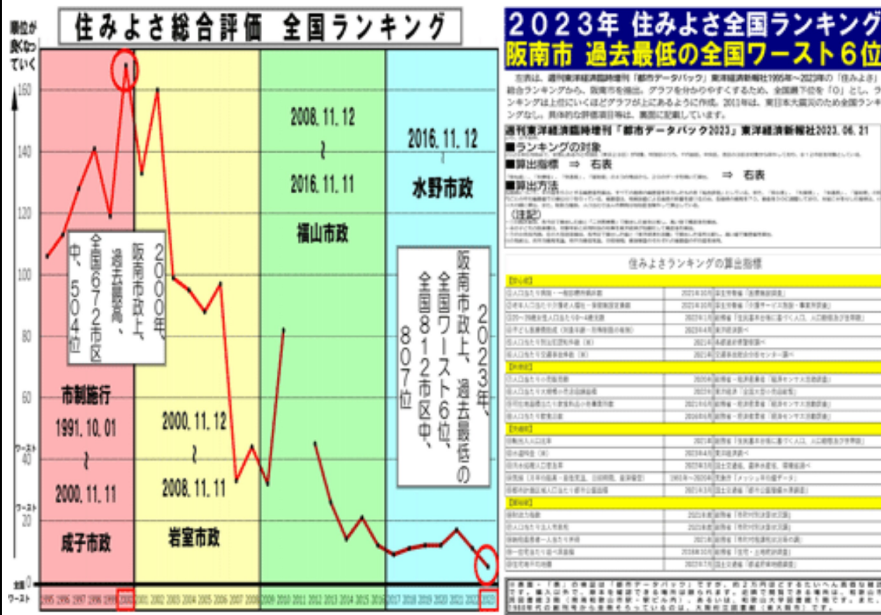




毎日新聞デジタル 2024/6/7 18:19
大阪維新の会、土井達也府議を除名処分 党所属・市長の政策批判で
大阪維新の会は、**党の名誉**を傷つけたとして、同党に所属し大阪府議会議員長などを歴任した土井達也府議（6期目）＝阪南市、泉南市、田尻町、岬町選出＝を除名処分にした。処分は6日付。
土井府議は同党所属で阪南市の水野謙二市長が進める**盛り土事業**などを巡って意見が対立。水野市政を批判したなどとして、地元の維新市議団から処分を求める上申書が提出されていた。土井府議は5月末に離党届を提出したが、党は受理せず、綱紀委員会を経て役員会で除名処分を決めた。
土井府議は7日、取材に「離党届を受理して頂けなかったことは残念だが、処分は真摯（しんし）に受け止める」と述べた。

現市長のリーダーシップによる「**盛り土事業**」に関する行政の進め方について、私は認めることができません。これは、表面に記載の通りです。
加えて、維新公認の市長が8年間続けてきた結果は、上表の通りです。私・土井達也は、「**党の名誉**」よりも、全国ワースト6位のような危機的な状況におかれている府民のみなさんに寄り添いたいのです。「阪南市のおかれている状況」に「維新の政策」が効果を発揮していないことは、この8年間の状況をみれば明らかなのですから。
それでは、どのような政策が必要であるのか、これからの号も含め、考えて参りたいと思います。これは、選挙区内（田尻町・泉南市・阪南市・岬町）でも、十分に活用・応用できる内容になるはずですが。

土井達也の第一策

地域の『民主主義』のあり方を徹底的に見直す！

今回の盛り土の件で、目撃したり、感じたりしたことは、二代表制の崩壊、独裁的な政治、市民の声を聞かない・市民の方を向かない政治、当時私が感じた「恐怖と絶望」をまったく汲み取ってもらえない政治でありました。
これらは、『由らしむべし、知らしむべからず』からの脱却でもあります。まちの、ほんの一部の人だけで情報がまわり、そして、物事が決まってしまう。そんな政治風土を変えていく、闘いでもあります。「変革と挑戦！ 既得権益の打破！」には、普段、情報が届かない方々への情報発信が不可欠です。賢みなみなさんは、情報が入れば、自ら判断・行動をされます。知らない・分からないから、無関心でいるほかない訳です（平成26年、維新時代の私のホームページより。今でも見れます）。
地域の『民主主義』のあり方を徹底的に見直すということは、「市民参加と情報公開」を徹底して見直し、 $+\alpha$ となる全国初の取り組み等を行っていくことと、ほぼ同義になります。
たとえば、東京都内。都も区も市でも、すでに予算編成に市民参加が行われています。また、横浜市会の自民党議員団ではマニフェストの検証や作成にデシジムという市民参加のプラットフォームを利用し、市民参加を行っています。東京一極集中を批判しますが、それだけのことを向こうはやっているわけで、硬直化しているのは、地方の、大阪の方であり、もっと府民に寄り添いながら、情報を共有しながら、優れた知恵を引き出し、イノベーションを引き起こしていかなければなりません。
そして、異常値を見付けたら、今回の事例で言えば、大阪府の環境アセスで過去最高の意見書数が府民等からでたこと、このような異常値を見付けたら、スイッチを切り替え、一旦立ち止まり、合意形成の厳格化やより一層の情報提供に努め、今後のあり方を市民のみなさんとともに見出していくことが、とても重要だと考えます。
私は、盛土会社会長からの話しを伺ったあとに、市は異常値を知りながら、何事もなかったかのように「阪南市マスタープラン」を変更したことは、今思い出しても、「恐怖と絶望」しか、よみがえってこないのです。

阪南 検証・検討『市民会議』報告書
2024.03.31
2024.06.12改訂版

この報告書は、2023年の統一地方選挙において、土井達也がみなさまと対峙したマニフェストに基づいて、2023年4月から「市民会議」を立ち上げ、3年をかけて検証・検討し、選挙区でどのような事に課題と見えていたかを報告するもの報告書です。

この取り組みは、
「民間企業として大阪府内最大規模となる巨大な盛土事業」に組み、
関係者に、私は、大規模な盛土事業を推進したからです。
真実を明らかにし、みなさまと情報共有をします。
そして、私たちの未来をいかに良くする一助となることを期待します。

市民会議の開催
第1回 市民会議 2023.04.21
第2回 市民会議 2023.05.28
第3回 市民会議 2023.06.20
第4回 市民会議 2023.07.22
第5回 市民会議 2023.08.27
第6回 市民会議 2023.09.24

『市民会議』代表
大阪府議会議員
土井 達也

盛土の真実は、ここにある！ フルオープン！
「市民会議」最終報告書・改訂版をお配りします！

ネットや新聞を賑やかした「選挙互助会」等を記載している「市民会議報告書」を配布します。これは、2023統一地方選挙の「土井達也マニフェスト」でみなさまとお約束したこと。市民会議を立上げ、1年をかけて、盛土に関する一連の出来事について検証・検討を行なって参りました。その最終報告書の改訂版になりますが、ご要望のみなさまにお配りします。お問合せは、土井達也事務所へ電話（072-471-7357）またはメール（t.doi@nifty.com）まで。まとめて発送をしますので、発送時期は8月～9月になります。

土井府議が新会派結成 府議会事務局は12日、無所属の土井達也府議（泉南市・	阪南市・田尻町・岬町選出）が11日付で新会派「地域政党 南泉州地域の潜在能力を最大限発揮する会・代表 土井	達也 Southsenshu City」（1人）を結成したと発表した。府議会には現在、欠員1で、その他の会	派構成は次の通り。大阪維新の会51▽公明党14▽自民党7▽民主ネット2▽共産党1▽大阪なにわの和1▽無所属1
--	---	---	--